

形 式：皮膚がん

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	基底細胞癌	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Tendency of fluorouracil to conceal deep foci of invasive basal cell carcinoma	
	論文の日本語タイトル	浸潤型 BCC においては 5-FU の治療により深部病変が隠される	
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	BCCCQ12-6	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1 つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (IV)	
	Pubmed ID	686718	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Arch Dermatol	
	雑誌 ID		
	巻	114	
	号	7	
	ページ	1021-2	
	ISSN ナンバー	0003-987X	
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	1978	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Mohs FE	University of Wisconsin Medical Center
その他著者 1		Jones DL	Department of Dermatology, Midelfort Clinic
その他著者 2		Bloom RF	University of Wisconsin Medical Center
その他著者 3			
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			

一次研究の 8 項目	目的	浸潤型 BCC においては 5-FU の治療により深部病変が隠されてしまい、その後 chemosurgery を行って再度切除を行った。	
	研究デザイン	後ろ向きコホート研究	
	セッティング	大学病院	
	対象者	5-FU 軟膏で治療した 103 例の BCC 患者	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず （ 14 ）	
	介入（要因曝露）	再発が疑われた患者に Mohs surgery を施行	
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1	MMS での組織学的腫瘍残存の有無	1.主要 2.副次 3.その他（ 1 ）
	2		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	3		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	5		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
レビューワーコメント	主な結果	5-FU 軟膏外用で治療を行い、その後再発が疑われた症例が Chemosurgery clinic へ紹介された。その 4 分の 1 は正常な表面を呈していたが、残りは潰瘍を形成していた。	
	結論	浸潤型の BCC に対しては、5-FU 軟膏による治療は行うべきではない。	
	備考		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	神谷秀喜	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（ IV ） 具体例の提示はあるが、実際の再発率などのデータは示されていない。	